

平成25年度 協議会総会開催

2013.7.17



特別講演をいただいた
三菱日立製鉄機械
芳村泰嗣氏

多数ご出席いただいた総会会場風景

7月17日(水)13時30分から、いばらき量子ビーム研究センター(IQBRC)内茨城県大会議室にて、平成25年度県内中性子利用連絡協議会総会が開催されました。

冒頭、富田会長(日本アドバンステクノロジー(株)代表取締役社長)から、関係者への謝意と共に今後に向けた抱負が表明されました。続いて、県商工労働部松下次長から本総会に寄せるご挨拶を戴きました。

議事では、まず事務局伊藤から平成24年度活動実績の報告と平成25年度の活動計画をご説明しました。続いてJ-PARC広報セクションリーダーの坂元氏から「J-PARCの現状と展望」と題して、最新の話題や設備の稼働状況が紹介されました。特に今回は会員企業が実際にJ-PARCを利活用した事例紹介として、金属技研(株)茨城工場長鈴木康明氏から「金属技研のJ-PARCとの関わり」をテーマに、同社の業容紹介とJ-PARCに納入した自動着脱機能付T₀チョップの製品紹介があり、J-PARCへの事業参入に会場の共感と関心を呼びました。

総会の特別講演として、前日本塑性加工学会会長・三菱日立製鉄機械(株)エグゼクティブフェローの芳村泰嗣氏から「技術と事業の間で」と題して講演して戴きました。科学と技術をどのようにバランスをとりながら事業に反映させるか、氏の豊富な経営経験が紹介された後、氏が心血を注がれた圧延機部門での具体的な開発事例が示され、参会者の注目を集めました。そして、情報収集力以上にそれを評価する眼力と市場ニーズに基づいた開発の重要性とを指摘された上で、開発時における功罪にも触れられ、結果の自己責任にも言及されたことが印象に残りました。

最後に、荒井副会長(テクノエーピー代表取締役)に閉会挨拶を戴き、企業関係者35名ほか、研究者や主催者など関係者総勢60名が参加した本総会は、盛会裡に閉幕しました。

総会終了後の特別企画として、(財)総合科学研究機構(CROSS)東海事業センター浅井利紀氏から同センターの活動紹介を受けた後、J-PARCの実験ユーザーのための実験準備室などの見学を実施しました。この見学会を

通してCROSSが、より身近かに感じ得る機会を持つことができた等、参加者からは好意的な評価とJ-PARC利用時の具体的な支援に向けた期待の声が聞かれました。



CROSS
浅井氏



CROSS見学会場にて

イベントのお知らせ

● 産総研・技術展示会開催のお知らせ

(茨城県研究開発支援型企業技術展示会 in 産総研)

◆日時：9/27(金) 11:00~14:30

◆場所：(独)産業総合技術研究所(つくば市)

つくば中央 共用講堂ホワイエ及び多目的ホール

◆参加費：無料(募集中小企業数：40社程度)

お問い合わせ：

<http://www.pref.ibaraki.jp/salon/index.html>

● 理化学研究所見学会のご案内

◆日時：11/15(金) 午後予定

◆見学予定場所：理化学研究所(埼玉県和光市)

・理化学研究所小型中性子源RANS

・仁科加速器センター(主に産業利用関連)

(詳細は事務局からの、今後のご案内をご参照ください)

事務局新規着任のお知らせ

4月1日付



県商工労働部 (株)ひたちなかリネット
産業政策課係長 企業支援部次長
浅野 健治



浅野 俊之

・4/1付で左記の2名が着任しました。
・前任の岡部は異動、徳井は退任しました。
・伊藤(コトエネ)と満仲(委嘱)は引き続き従事します。
・前任者へのご支援を感謝申し上げますと共に、新任、継続従事者に対し、宜しく、ご支援お願い申し上げます。

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第98号が発行されました。

<http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>